



橋下徹

@hashimoto_lo

シンガポールや上海や香港が、なぜ国際競争力のあるスケールのデカイ案をどんどん実行できるのか。それはシンガポールや香港が一つの都市国家であり上海も一つの市だから。一つの意思決定機関の組織だから大胆なプランが実行できる。大阪で大胆なプランを実行しようと思えば都構想が必要だ。

午前1:12 · 2019年4月12日

https://ja.wikipedia.org/wiki/オーバーシー・チャイニーズ銀行

Wikipedia内を検索

オーバーシー・チャイニーズ銀行

ページ ノート

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

オーバーシー・チャイニーズ銀行(おーばーしー・ちやいにーずぎんこう)あるいは、華僑銀行(かきょうぎんこう)とは、世界恐慌期に華僑系の三銀行が合併し、設立された銀行。シンガポールの地場3大銀行の1つである。略称はOCBC (Oversea Chinese Banking Corporation)。

革命期に海外に流出した華僑資本が中心となっており、シンガポールを拠点として、海外支店は24店、13ヶ国に代表事務所を持つ。台湾やマレーシアなど東南アジア各地に古くからの拠点を持つ。

なお、かつて台湾に、同名の華僑銀行(Bank Of Overseas Chinese)が存在したが、まったくの別会社である。2007年12月1日、シティバンクの台湾現地子会社である「花旗(台湾)銀行」と合併し消滅。2009年8月1日、花旗(台湾)銀行を存続会社として、元々あったシティバンク(美商花旗銀行)とも合併した。ちなみに、OCBCの台北支店は区別するために、新加坡華僑銀行(シンガポール華僑銀行)と呼ばれている。^[1]

https://ja.wikipedia.org/wiki/テマセク・ホールディングス

約50億SGDから、06年には約3倍の約150億SGDにまで増加した。09年3月現在の地域別の投資事業ポートフォリオはシンガポール31%、国外69%で内訳は以下の通り。

- 31%:シンガポール
- 27%:北アジア(中国、台湾、日本、韓国)
- 9%:ASEAN
- 7%:南アジア(インド、パキスタン)
- 22%:OECD加盟国(日米欧ほか)
- 4%:ラテンアメリカ他

また、UBSやメリルリンチなど、サブプライムローン問題で疲弊した欧米の金融機関にも、多額の資本注入を行って、世界の金融市場で存在感を示す政府系投資ファンドの一つである(07年現在)。日本の、ソフトバンク系金融ITコングロマリット、SBIホールディングスと共同で子会社を設立し、アジアの金融機関を対象に投資活動を行うことを発表した。

主な投資先 [編集]

2012年3月時点の主な投資先

金融・銀行業

- 中国銀行 (2%)
- 中国建設銀行 (8%)
- DBS銀行 (30%)
- スタンダード・チャータード銀行 (18%)
- ICICI銀行 (2%)

華僑ネットワークや世界都市の裏にいるのは、英国!?

香港、シンガポール(英国支配) → 中国、台湾

OCBC銀行

Oversea-Chinese Banking Corporation Limited

種類 公開会社

市場情報 SGX:039

本社所在地 シンガポール
65 Chulia Street #26-00 OCBC Centre
Singapore 049513, シンガポール

設立 1932年10月31日

業種 銀行業

法人番号 3700150000354

外部リンク <https://www.ocbc.com/group/group-home.html>

維新
SBIと竹中平蔵
ソフトバンクと維新
SBIとPSMC



🔒 この記事は会員限定記事です

シンガポール投資会社、大阪にデータセンター 1000億円

ネット・IT [+フォローする](#)

2023年11月14日 0:00 [会員限定記事]

📌 保存



シンガポールの投資ファンド、SCキャピタル・パートナーズは大阪市内でデータセンターを建設する。総投資額は1000億円を見込む。完成後はIT（情報技術）企業などに貸し出す。不動産価格が上昇するなか、新たな投資対象としてデータセンターの存在感が高まっている。



朝日新聞デジタル > 記事

時時刻刻

大阪IR、府・市と事業者が協定 日本初カジノへ、初期投資1兆円超

🔒 有料記事

野平悠一 2023年9月28日 18時04分



大阪IR実施協定の調印文書=2023年9月28日午後5時12分、大阪市住之江区の府咲洲庁舎、林敏行撮影

カジノを含む 統合型リゾート（IR）について 大阪府 は28日、開業への工程などを定めた実施協定を、オリックス と日本MGMリゾートなどが出資するIR事業者の「大阪IR株式会社」と締結した。日本初のカジノ開業に向けて10月にも、大阪・関西 万博の会場でもある予定地の人工島・夢洲（ゆめしま）（大阪市 此花区）で地盤の液状化対策工事が始まる予定。開業は2030年秋ごろの見込み。



産経新聞社は、公共施設の運営権を民間事業者に売却する「コンセッション」に関するシンポジウム「コンセッションフォーラム2018～地方創生の未来～」(後援・内閣府)を平成30年1月13日(土)に東京都千代田区の手町サンケイプラザで開催します。菅義偉官房長官や竹中平蔵・東洋大教授らが出席し、基調講演やコンセッションの最新事例の報告などを行います。入場無料ですが、事前の申し込みが必要です。

「通信料の引き下げ」



【「コンセッションフォーラム2018～地方創生の未来」開催概要】

日時：平成30年1月13日(土) 14時開会、17時終了予定

場所：大手町サンケイプラザ4階ホール(東京都千代田区大手町1-7-2)

内容：基調講演「地方創生・成長戦略からみたコンセッションの意義」竹中平蔵・東洋大教授

特別講演「コンセッションの現状と展望～自治体からの現場報告」

湯崎英彦・広島県知事、高島宗一郎・福岡市長、村井嘉浩・宮城県知事 ※登壇予定順



スマートシティ推進 (左から) 竹中平蔵・東洋大教授、湯崎英彦・広島県知事、高島宗一郎・福岡市長、村井嘉浩・宮城県知事



ライドシェア「ないのは滑稽」 大阪知事、万博時の導入要望一自民・小泉氏

2023年12月01日17時29分



事(左)からライドシェアに関する 泉進次郎元環境相 = 1日午後、国会

自民党の小泉進次郎元環境相は1日、大阪府の吉村洋文知事(日本維新の会共同代表)と国会内で会い、一般ドライバーが有償で乗客を運ぶ「ライドシェア」導入を求める要望書を受け取った。小泉氏は超党派勉強会の世話人を務めている。

米ライドシェアで性的暴行998件 20年、政府答弁書

結果を出すリーダーはどこが違うのか



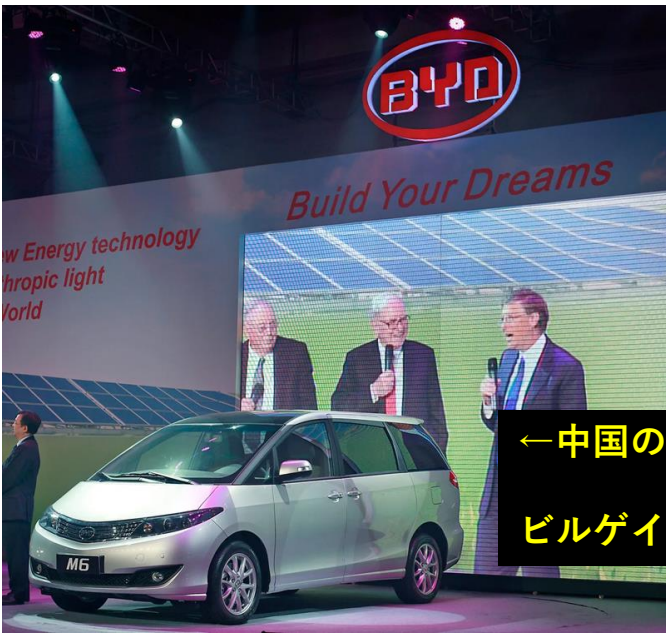
河野が居ても不思議じゃない!?

株式会社マクニカ

https://www.macnica.co.jp/>...>コラム

MaaSとは? 次世代モビリティサービスのメリットをわかりやすく

2023/07/26 — MaaSは車両の位置情報や乗客、公共交通機関に関する膨大なデータを取得しています。これらのデータをAI分析すれば、スマートシティを実現できます。



偶然なのかな!?

台湾の力晶積成半導体 (PSMC) は10月31日、PSMC、SBIホールディングス、宮城県、およびPSMCとSBIホールディングスが準備会社として設立したJSMCの4者が覚書を締結し、JSMCの半導体工場設立地として宮城県黒川郡大衡村の第二仙台北部中核工業団地を選定したと発表 [した](#)。

←中国の電気自動車メーカーBYD
ビルゲイツとウォーレンバフェット

<https://www.seattletimes.com/business/buffetts-company-trims-its-stake-in-chinese-ev-maker-byd/>

台湾もシンガポールも香港にしても結局は、中華系には変わらないよね



このほか、1975年に中華民国 (台湾) との間で結ばれた「星光計画」と呼ばれる協力関係が、中華民国とシンガポールの正式な国交解消後も続いている。これは、シンガポールの国土が狭いため、当時のリー・クアンユー首相と蔣経国中華民国総統の間で、シンガポール陸軍部隊の訓練を台湾で行うことなどを取り決めたものである。中華民国と対立を続ける中華人民共和国もシンガポール軍に海南島の訓練施設の提供を申し出たが、シンガポール側はこれに応じていない^[51]。

さらに、シンガポールとフィリピンが「台湾有事」の際に、台湾の防衛に協力するという「敦邦計画」が存在するとの報道もある^{[52][53]}。

ただしリー・クアンユーは、台湾に武力侵攻する場合は武力衝突を避けるべく中華人民共和国は2週間先に事前通告するよう要求している^[54]。また、中華人民共和国とは2009年、2010年、2014年、2015年に共同軍事演習を行っている^{[55][56]}。

人材開発に積極的なことで知られ、国際ランキングでは、教育・医療・経済競争力において、高位に順位付けされる。多文化主義および文化多様性があり、550万人の人口の38%は、永住者およびその他外国籍の人である。シンガポール人は中華系 (74.1%)、マレー系 (13.4%)、インド系 (9.2%) およびユーラシア人に大別でき、大部分は2言語使用者であり、共通語および第2母語として英語を使用する。

半導体牛耳る猛者たち TSMCから中国へ 台湾では「裏切者」でも「救世主」 韓国「サムスン」を育てた「英雄」も

2023.12/4 06:30



台湾・新竹県の「TSMC」研究拠点（中央通信社＝共同）

米国から高性能半導体の供給を遮断された中国は、「ならば自製で半導体製造装置もつくってみせる」と開発に拍車をかけた。

米シンクタンクCSIS（戦略国際問題研究所）は「中国の半導体受託生産大手『SMIC（中芯国際集成电路製造）』が、7ナノの先端半導体製造に成功した。米国の規制強化、日本とオランダの製造装置輸出禁止措置は間に合わなかった」と報告した。

真相はおおよそ、次のようである。

中国の「自製」とは？

1. 【台湾TSMCと中国SMICで幹部を務めた台湾人、蔣尚義氏】

半導体ファウンドリー（受託製造会社）の世界最大手「TSMC（台湾積体回路製造）」の創業者である張忠謀氏から技術力を見込まれ、共同CEOを務めた蔣尚義氏（台湾生まれ）は、

紆余（うよ）曲折があつて中国SMICの副会長になった。台湾半導体のトップクラスが、中国半導体の中枢企業へ移籍したわけで、「叛将（裏切り者）」呼ばわりされた。

2. 【SMICを創業した台湾人、張汝京氏】

SMICを創業した張汝京氏は、中国で「半導体の父」と呼ばれている。中国・南京生まれで台湾育ちの張汝京氏が台湾で起業した会社は経営難となつて、TSMCに買収された。このため張汝京氏は数百人の台湾人エンジニアを引き連れて上海へ渡つた。

<https://www.zakzak.co.jp/article/20231204-GAM4X5NN2FOU5KUUWEXIIGDFDA/2/> より

TSMCと非常に近い人物から、中国本土(SMIC)に技術流出
というか、中国出身者が中国に帰国しただけと言えそう



3. 【中国半導体の魔術師、梁孟松氏は台湾出身】

台湾出身の梁孟松氏を、米紙ウォールストリート・ジャーナルは「中国半導体の魔術師」と比喻した。台湾では「裏切り者」呼ばわり、中国では「救世主」。SMICの5G半導体を成功に導いたのは彼だった。

韓国サムスンがTSMCに猛追できたのは、梁氏が一時、韓国で指導したからとされる。その後、梁氏は台湾の

TSMCに移籍するのだが、居場所がなく中国へ渡った。そこで、梁氏はSMICの14ナノ半導体製造を成功させ、中国の英雄となった。

4.【DRAMのゴッドファーザー、高啓全氏は台湾から中国へ】

台湾生まれの高啓全氏は「DRAMのゴッドファーザー」といわれる。台湾大学工業系を卒業し、米ノースカロライナ州立大学で修士号を取得した。米フェアチャイルドから、インテルに移籍し、1987年にTSMCに転職した。2015年に中国へ渡り、半導体最大手「紫光集団」の副総裁に。ところが、翌年退職した。紫光集団は倒産した。

お次もサムスンとSMICの技術向上の裏側にあったのは、**TSMCだと判明**

実は、TSMCが作り出した脅威なのである

台湾と中国は
なんだかんだ言いながら
密接なのが、真相!?

TSMC誘致は本当に大丈夫か!?

Wikipedia内を検索 検索

スタンダードチャータード銀行

34の言語版

ページ ノート 閲覧 編集 履歴表示 ツール

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』
(スタンダード・チャータード銀行から転送)

この記事は検証可能な参考文献や出典が全く示されていないか、不十分です。出典を追加して記事の信頼性向上にご協力ください。(このテンプレートの使い方)

出典検索: "スタンダードチャータード銀行" - ニュース・書籍・スカラー・CINII・J-STAGE・NDL・dlib.jp・ジャパンサーチ・TWL (2020年3月)

スタンダードチャータード銀行 (スタンダードチャータードぎんこう、英: Standard Chartered Bank、英語略称SCB、あるいはStanChart LSE: STAN) は、ロンドンに本拠を置き、世界70カ国に事業ネットワークを展開する世界的な銀行金融グループである。香港ドル発券銀行の一つ。ジョン・メージャーを輩出した。

同行はFTSE100種総合株価指数の採用銘柄であり、筆頭株主はシンガポール政府系ファンドのデマセク・ホールディングスである。

概要 [編集]

スタンダードチャータード・ピーエルシー
Standard Chartered PLC



チャータード銀行 [編集]

チャータード銀行は1853年、ビクトリア女王からのジェームズ・ウィルソンへの特許状交付に基づき設立。1858年、最初の支店をカルカッタとボンベイに開設したのに引き続き、上海にも進出。翌年には香港に支店、シンガポールに出張所を開設。1862年以降は、香港での紙幣発行銀行となる。1860年代から1900年代にかけてアジア全土へ支店網を広げる中、1880年、横浜に出張所を開設。1900年代初頭には、ニューヨークでの営業許可を得た最初の外国銀行となる。1957年、イースタン銀行を買収し、イエメン、パレチン、レバノン、キプロス、カタール、アラブ首長国連邦へも支店網を広げた。神戸市の旧外国人居留地にあるチャータードビル(旧チャータード銀行神戸支店)は近代建築として著名である。



をしたとして、[連邦海外腐敗行為防止法](#)による合衆国の捜査下にあると伝えられている。

マリーナベイ(シンガポール) [編集]

2006年5月、アデルソンのラスベガス・サンズはシンガポールのマリーナベイにカジノ・リゾートを建設する許可を得た。2010年に5.5億ドルを費やし新たなカジノであるマリーナベイ・サンズは開業した。ショッピングモールThe Shoppes、サンズライブシリーズのためのコンベンションセンター、複合プール、ナイトクラブ、2500室のラグジュアリールームを兼ね備えている。

イスラエルの新聞社 [編集]

2007年、アデルソンはイスラエルの新聞社マアリヴの買収に失敗した。この時彼は、ヘブライ語新聞で自身が2006年に共同創刊した(その後退いた)Israeliiに対抗して無料の日刊新聞を発行するという、もう一つの計画を進めた。そして、日刊新聞イスラエル・ハヨムは2007年7月30日に新たに発行された。2014年3月31日、アデルソンはマアリヴと保守系新聞Makor Rishonを買収する許可をエルサレムの裁判所から得た。2016年、アデルソンの代理人は彼がイスラエル・ハヨムを所有しておらず、彼の親族が所有していることを発表した。

政治 [編集]

!?

シオニストとして知られ、北米のシオニスト組織『パースライト・イスラエル』に2006年には3,000万ドルを、イスラエル建国70年にあたる2018年には7,000万ドルを寄付している^[5]。

2016年アメリカ合衆国大統領選挙に立候補してエルサレムのイスラエル首都承認など親イスラエル政策を掲げるドナルド・トランプを資金面で最も支えてきた共和党の大献金者であり^{[6][7]}、トランプの大統領就任式にも単独では過去最高額の500万ドル(日本円で5億円)を寄付している^[8]。マカオに権益も抱えていることからトランプに対して米中貿易戦争で中国と折り合いをつけるよう働きかけたとされ^{[9][10]}、2020年1月に行われた米中経済貿易協定の署名式では同じく中国と関わりの深いブラックストーン・グループCEOのステイブン・シュワルツマンや元アメリカ合衆国国務長官のヘンリー・キッシンジャーらとともに出席した^[11]。2020年8月には新型コロナウイルス感染症への対応をめぐって再選に影響を与えるとしてトランプとの口論が報じられたが^[12]、2020年アメリカ合衆国大統領選挙の際も現職のトランプを支持して7500万ドル(日本円で約80億円)を拠出した最大の支援者だった^[13]。その死の際にはトランプは「シェルドンは真のアメリカンドリームを体現した。彼の創造力や才能が計り知れない富をもたらし、その性格と慈善活動は偉大だった」と惜しんだ^[4]。



アデルソンとその妻ミリアムからメノーラーを贈られるドナルド・トランプ (2019年12月7日)

サンズ・カジノ [編集]

ラスベガス(ネバダ州) [編集]

1988年、アデルソンと彼の仲間はラスベガスのSands Hotel and Casinoを買収した。ここは以前からフランク・シナトラやRat Packの行きつけでもあった。翌年、アデルソンたちはSands Expo and Convention Centerを建設した。その時はまだ個人所有でアメリカのコンベンションセンターにより運営されていた。1991年、彼は後妻のミリアムとハネムーンでヴェネツィアを訪れていた時、巨大リゾートホテルの構想を得た。そして彼は、Sands Hotel and Casinoを取り壊した後、1.5億ドルを費やしヴェネツィアをテーマとしたカジノ・リゾートであるザ・ベネチアンを建設した。ザ・ベネチアンは1999年5月3日に開業し、2003年には1,013室のスイートルームを持つ別館棟であるVenezia Towerを開業させ、ホテルは4,049室のスイートルーム、18軒のレストラン、ゴンドラの子供乗る運河を併設したショッピングモールを持つこととなった。2007年8月、アデルソンは2.4億ドルを費やしコタイにザ・ベネチアン・マカオを開業した。そしてコタイ地区に大規模集中型リゾート地Cotai Stripを建設することを発表した。

ベスレヘム(ペンシルベニア州) [編集]

2000年代後半、アデルソンたちの会社はペンシルベニア州のベスレヘムにカジノ・リゾートを建設することを決定した。2006年にPennsylvania Gaming Control Boardによってスロットの許可が与えられた5つのカジノの内の一つとなった。カジノは2009年5月22日に開業し、テーブルゲームは2010年7月18日に始まった。ホテルは2011年5月27日に開業した。

マカオ(中華人民共和国) [編集]

アデルソンはサンズのブランドを、1999年12月までポルトガル領であった中華人民共和国のギャンブル街マカオに持ち込む主要プロジェクトの指揮をとった。2004年に開業した100万平方フィートの広さを持つサンズ・マカオは、外資参入が解禁された中国マカオで最初のラスベガススタイルのカジノとなった。彼は2004年12月の株式公開時に69%の株を所有していたため、最初の投資額である2億5600万ドルを1年間で取り戻した。サンズ・マカオが開業して以来、アデルソンの財産は14倍以上にもなった。アデルソンの会社はマカオの弁護士に送金をしたとして、[連邦海外腐敗行為防止法](#)による合衆国の捜査下にあると伝えられている。

マリーナベイ(シンガポール) [編集]

2006年5月、アデルソンのラスベガス・サンズはシンガポールのマリーナベイにカジノ・リゾートを建設する許可を得た。2010年に5.5億ドルを費やし新たなカジノであるマリーナベイ・サンズは開業した。ショッピングモールThe Shoppes、サンズライブシリーズのためのコンベンションセンター、複合プール、ナイトクラブ、2500室のラグジュアリールームを兼ね備えている。

ラスベガス・サンズも大阪カジノの候補業者でもあった!!
横浜も頓挫したようだけど、**要注意な元祖開港都市**
(函館、横浜 神戸(大阪!?) 長崎、新潟)

維新系、小泉ファミリー、河野、菅じゃないか!?

